



町会だより

発行日：令和4年1月15日
発行：下作延中央町内会総務部
町会長：高橋 準三
発行No.：57号

☆☆☆安全で安心な生活を☆☆☆

-コロナと共生3年目を迎えて-

下作延中央町内会 会長 高橋 準三

2022年1月1日



新年明けましておめでとうございます。

冒頭に触れておかなければならないのはやはりコロナのお話です。我が国において新型コロナウイルスの患者が発生してから丸2年が経過しました。その後この厄介者は変異を続け、わが国においてもオミクロン株を中心とする第6波の感染が恐れられています。ブレークスルー感染を防ぐため、川崎市においては年初から3回目のワクチン接種が実施されようとしております。少しでも感染リスクを減らし、この地域から感染者を出さないよう会員各位におかれましてはワクチンを受けてもなお、普段のたゆまぬ予防行動をお願いいたします。



本年はコロナの状況を見ながら3月27日に3年振りに定期総会を開催したいと、計画を進めております。オミクロン株の終息を祈るばかりです。

一方、防災 減災についても準備を忘れてはなりません。具体的には上作延小学校、下作延小学校、西梶ヶ谷小学校における避難所開設に向けての準備も進めておく必要があります。コロナ前と後では避難所の様相は大きく異なります。濃厚接触者の避難エリアを区切りトイレも分けるなど、その違いをしっかりと見極め準備しなければなりません。そして避難所はそこに行けば何でもサービスを受けられると思っははいけません。むしろ動ける方は他人を助ける行動が求められる場所でもあります。

また当町内会は昨年、会員の皆様のため防災備品を調達しました。下作延第2公園近くに3つ目の防災倉庫を設置し、保存食、水、粉ミルク、乾パン、トイレセットなどを備蓄に加えました。いざという時には減災に寄与できると存じます。

この地域が皆様にとって安全で安心でき、住みやすいと実感できる環境に近づくことが町内会の目標です。高齢者、災害弱者に寄り添いそして子どもたちにとって「しもさくのべ」が自慢の故郷になることを願っております。

今年一年が安寧息災であり、皆様が健康に過ごされる事をご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

【餅つき体験イベント】

育成会 会長 平山 桂悟

昨年の4月以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、約一年半子ども会のイベントを行う事が出来ませんでした。久しぶりの開催で成長した子供たちに会う事が出来、役員一同開催して良かったと思いました。【餅つき体験イベント】という形で、例年通りのお餅食べ放題は出来ませんでした。子ども達に餅つきを体験して頂きました。来年こそコロナが終息し120キロの餅つきを開催出来たらと思います。

子ども会入会については以下の様になります。

年会費 1,000 円（安全会にも加入します）

入会資格：下作延中央町内会在住の小学生・中学生・未就学生のお子様

お問い合わせメールアドレス shimosakukodomo@gmail.com



令和3年度町内会歳末夜警を終えて

防犯部 部長 渡邊 義晴

今年度はコロナ禍且つ酷寒の中去る12月26日（日）・27日（月）の2日間にわたり皆様のご協力を頂きまして無事終わることができました。子供たちも含めご参加頂きました皆様方に厚く御礼申し上げます。

今年度は恒例の豚汁の提供やストーブの用意もせず、お詫び申し上げます。今年は2日間とも5班体制で巡回をして頂きました。参加人数につきましては、26日（日）は46名と高津防犯協会（高津防犯指導員）3名・高津警察署員2名でした。27日（月）は41名と高津警察署員7名・高津消防署梶ヶ谷出張所員3名でした。この度の皆様のご協力が防災・防犯の一助となりましたことを主催者といたしまして確信いたしております。改めまして感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの先行きが見えない中、まずは「貰わない上げない！」で過ごしましょう!!

